

消費税10%は中止して5%に戻せ! インボイス制度の導入中止を求める請願

2018年 月 日

請願趣旨

安倍政権は、今年中にも消費税10%の最終決定を行おうとしています。8%でも大変なのに、10%になれば日本経済はとり返しのつかない大打撃です。「軽減税率だから大丈夫」と言われますが、実際は一部をすえ置くだけで、1世帯6.2万円の大増税です。国民をだまし続ける安倍政権に国税を担う資格はなく、消費税増税など絶対に許されません。

事業者は8%と10%の線引きが困難で、レジ購入など新たな費用負担も。さらに適格請求書等(インボイス)が保存義務となれば、免税業者は商取引から排除されるか買い叩かれ、それが嫌なら自ら課税業者になるよう迫られます。

安倍政権になってから、社会保障の負担増・給付減は6.5兆円にもなります。一方で大企業の内部留保は417兆円に。不公平税制をただせば23兆円の財源が生まれ、福祉も教育費も十分に賄えます。さらに5%に戻せば地域経済が活性化し、景気回復につながります。

こうした趣旨から、以下の事項を請願します。

請願項目

1. 消費税10%への引き上げは中止し、5%に戻すこと
2. 免税業者をつぶすインボイス制度は導入しないこと
3. 大企業・金持ち優遇をやめて、福祉財源にまわすこと



お名前	ご住所

*お名前、ご住所などの個人情報は、国会への請願以外には一切使用しません。